松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・取扱い・工事などのご相談は、**まずお買い求めの販売店・工事店へ**ご依頼下さい。

・ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼になれない場合は、商品名・品番をご確認の上、下記の「相談窓口」へ

商品・お取扱いなどのご相談は

総合ご相談窓口

旭川（0166)23－9462 ㊟
釧路（0154)31－2992 ㊟
函館（0138)49－4036 ㊟

札幌お客様ご相談センター（受付時間：9時～17時）
（〒060－0809） 札幌市北区北9条西2丁目1番地
電話（011)727－5033 FAX（011）727-1175

青森（017)738－2461 ㊟
秋田（018)864－5141 ㊟
盛岡（019)643－7291 ㊟
山形（023)625－4846 ㊟
仙台（022)268－5856 ㊟
郡山（024)942－2371 ㊟
新潟（025)269－6615 ㊟
宇都宮（028)634－0404 ㊟
高崎（027)363－7967 ㊟
水戸（029)241－9595 ㊟
甲府（055)235－4175 ㊟
大宮（048)668－1831 ㊟
千葉（043)227－3626 ㊟
横浜（045)491－7311 ㊟

東日本お客様ご相談センター（受付時間：9時15分～17時15分）
（〒108－8402） 東京都港区芝4丁目8番2号
電話（03)3769－4820 FAX（03）3769-4984

名古屋（052)581－7208 ㊟
静岡（054)261－0585 ㊟
三重（059)227－5310 ㊟
岐阜（058)272－4653 ㊟
長野（026)228－3824 ㊟
富山（076)431－5539 ㊟
福井（0776)54－8425 ㊟
金沢（076)245－5390 ㊟
京都（075)661－5146 ㊟
滋賀（077)564－9366 ㊟
和歌山（073)474－5681 ㊟
神戸（078)731－1195 ㊟
高松（087)843－3571 ㊟
松山（089)947－2886 ㊟
高知（088)831－7656 ㊟
広島（082)247－9438 ㊟
米子（0859)22－9244 ㊟
岡山（086)241－3184 ㊟
山口（083)972－8515 ㊟
福岡（092)531－5605 ㊟
北九州（093)931－8978 ㊟
大分（097)558－6784 ㊟
長崎（095)843－3995 ㊟
熊本（096)359－5018 ㊟
宮崎（0985)26－6189 ㊟
鹿児島（099)251－3217 ㊟
沖縄（098)876－8274 ㊟

西日本お客様ご相談センター（受付時間：9時～17時）
（〒540－0001） 大阪市中央区城見2丁目1番3号
電話（06)6946－2437 FAX（06）6941-4057

（注）所在地、電話番号が変更になることがありますので、予めご了承下さい。
㊟印の電話はご相談センターへ自動転送しておりますので、つながるまでに多少の時間がかかります。又、転送メッセージが流れても、転送先が話中の場合は、つながりませんので、お手数ですがお掛け直し下さい。
転送先までの電話料金は弊社負担です。

修理・サービスのご相談は

修理ご相談窓口

旭川（0166)26－5505 ㊟
釧路（0154)25－1015 ㊟
函館（0138)49－1822 ㊟

札幌修理ご相談センター（受付時間：9時～17時）
（〒060－0807） 札幌市北区北7条西5丁目5番地3 札幌千代田ビル2階
北海道松下電工テクノサービス（株）
電話（011)707－7210

青森（017)728－8550 ㊟
秋田（018)823－0229 ㊟
盛岡（019)637－1556 ㊟
山形（023)633－7260 ㊟
仙台（022)371－2547 ㊟
郡山（024)939－0970 ㊟
新潟（025)260－5971 ㊟
宇都宮（028)636－7004 ㊟
高崎（027)361－1821 ㊟
水戸（029)241－8997 ㊟
甲府（055)235－3160 ㊟
大宮（048)664－6901 ㊟
千葉（043)224－5309 ㊟
横浜（045)713－1089 ㊟

東京修理ご相談センター（受付時間：9時15分～17時15分）
（〒174－0041） 東京都板橋区舟渡1丁目12番11号 ヘリオスII・2F
東部松下電工テクノサービス（株）
電話（03)5392－7190

静岡（054)262－2654 ㊟
三重（059)222－9233 ㊟
岐阜（058)277－3303 ㊟
長野（026)223－6889 ㊟
富山（076)433－4900 ㊟
福井（0776)54－3829 ㊟
金沢（076)237－2143 ㊟

名古屋修理ご相談センター（受付時間：9時～17時）
（〒450－8611） 名古屋市中村区名駅南2丁目7番55号 松下電工名古屋ビル北館8F
中部松下電工テクノサービス（株）
電話（052)551－7900

京都（075)682－6020 ㊟
滋賀（077)564－9246 ㊟
和歌山（073)473－0556 ㊟
神戸（078)737－1100 ㊟
高松（087)843－5890 ㊟
松山（089)941－9860 ㊟
高知（088)834－0515 ㊟

大阪修理ご相談センター（受付時間：9時～17時）
（〒575－0041） 大阪府四条畷市蔀屋新町3番41号
近畿松下電工テクノサービス（株）
電話（072)878－8999

広島（082)296－6649 ㊟
米子（0859)22－9127 ㊟
岡山（086)245－6937 ㊟
山口（083)973－8559 ㊟
北九州（093)931－6567 ㊟
大分（097)553－4510 ㊟
長崎（095)843－9131 ㊟
熊本（096)326－3187 ㊟
宮崎（0985)23－1134 ㊟
鹿児島（099)253－8881 ㊟
沖縄（098)876－8274 ㊟

福岡修理ご相談センター（受付時間：9時～17時）
（〒812-0041） 福岡市博多区吉塚5丁目5番32号
西部松下電工テクノサービス（株）
電話（092)622－0531

（平成12年12月現在）

お客様へ	ご購入年月日	年 月 日
おぼえのため、ご購入年月日、ご購入店名を記入されると便利です。	ご購入店名	TEL.

松下電工株式会社 リビング・ライフ事業部 〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL.(0749) 26-7890

K-N0.1

National
松下電工

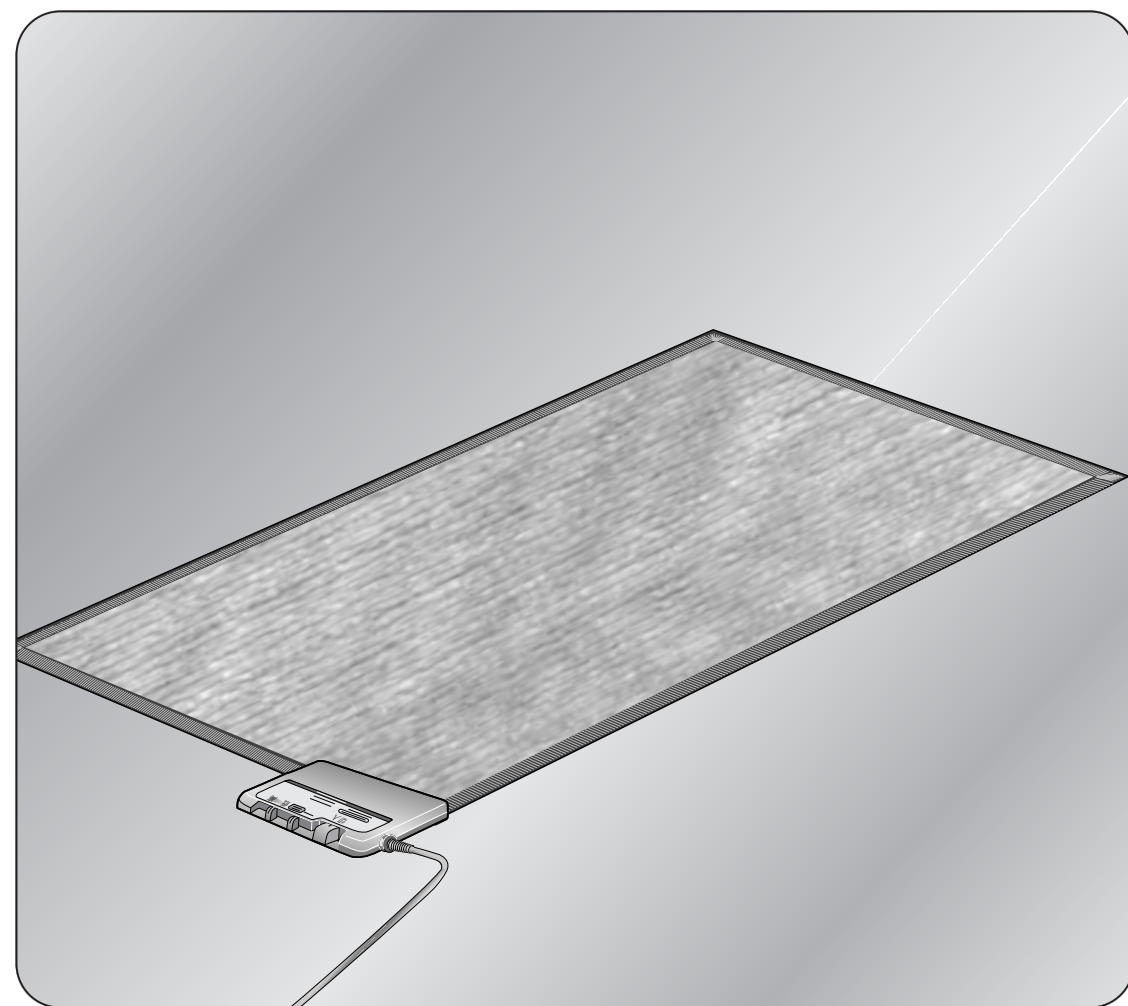
保証書別添

保 管 用

ナショナル ホットカーペ

キトサン ゆかピタ

品番

取扱説明書

このたびは、ナショナルホットカーペをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、その後いつでもご覧になれる所に必ず保管してください。

もくじ

DRCT1D-471

◆ 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容です。必ず守ってください。

⚠危険

低温やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。

次のような方がお使いのときは、特に注意してください。

- 乳幼児・お子様・お年寄り
- 自分で温度調節のできない方
- 皮ふ感覚の弱い方・皮ふの弱い方
- 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方
- 深酒をされた方
- 疲労の激しい方

必ず守る

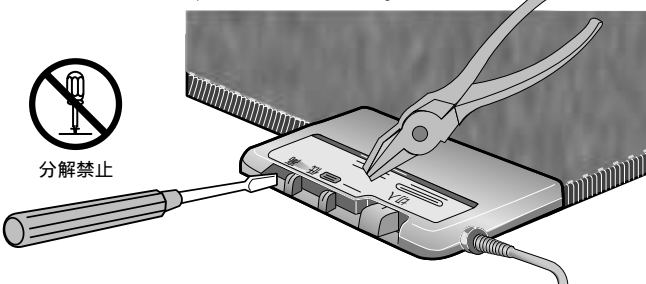
就寝用暖房器具として使用しない。

禁止

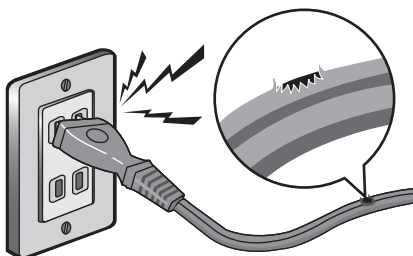
低温やけどについて……一般にやけどといえば、火・熱湯・油などの高温のものが皮ふにふれておこるものですが、比較的低い温度（40～60℃）のものでも長時間皮ふの同じ箇所にふれていると（状態や個人差によっても異なりますが）低温やけどをおこす場合があります。一般のやけどは皮ふの表層のみですが、低温やけどは皮ふの深部におよび、赤い斑点や水ぶくれができるのが特徴です。

⚠警告

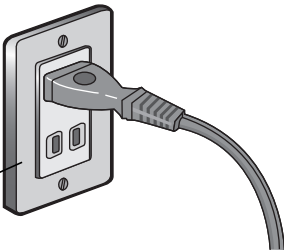
自分で分解、修理しない。

分解禁止

発火したり、異常動作して感電・けが、火災の原因となります。

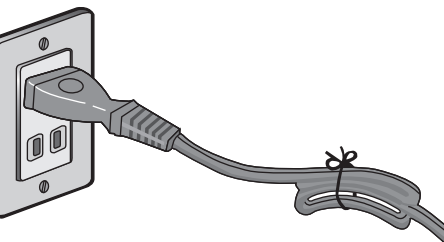
電源コード、プラグがいたんだり、コンセントにプラグを差し込んだとき、ガタ・ユルミのあるときは使用しない。

禁止

感電・火災の原因となります。

必ず交流100Vで使用する。

必ず守る

100V以外で使用すると、感電・火災の原因となります。

電源コードを束ねて通電したり、加工したり無理な力を加えたりしない。

禁止

電源コードが破損し、感電・火災の原因となります。

⚠危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠注意	人が傷害を負う危険性及び物的損害の発生が想定される内容

●絵表示の例

分解禁止

⃠記号は、禁止の行為を示しています。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

電源プラグを抜く

❗記号は、行為を強制したり指示したりするものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合はコンセントから電源プラグを抜いてください）が描かれています。

⚠注意

必ず守る

●電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
●電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
上記2項を守らないと、感電・ショート・過熱・発火の原因となります。

電源プラグを抜く

●使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
抜かないと、絶縁劣化による感電や火災の原因となります。

禁止

●高周波を利用した機器（超短波治療器・工業用ミシン）などは、温度コントローラの近くで使用しない。
ホットカーペの故障の原因になります。

●温度コントローラ部に水やお茶などをこぼしたり、強い衝撃をあたえない。
（万一こぼしたり、衝撃をあたえた時は直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。）
感電・火災や故障の原因となります。

●凹凸・段差のある場所で使用しない。
ヒーターユニットが破損し、感電・火災の原因となります。

●スプレー缶、ライター等を近くに置かない。
加熱して爆発や火災の原因となります。

●犬や猫などペットの暖房には使用しない。
ペットが本体やコードを傷め、火災の原因となります。

●アイロン台として使用したり、加熱物を置かない。
熱で本体を傷め発火の原因となります。

●針やピンなどでさしたり、刃物で傷つけない。
ショートして感電や故障の原因となります。

●座布団など保温性のよいものを長時間同じ場所にのせない。
のせたものや床材が熱で変色することがあります。

◆ 各部のなまえ

すべり止め加工面

ヒーターユニット

温度コントローラ

電源プラグ

適温セーブスイッチ

温度調節レバー

電源スイッチ

電源コード

温度コントローラ

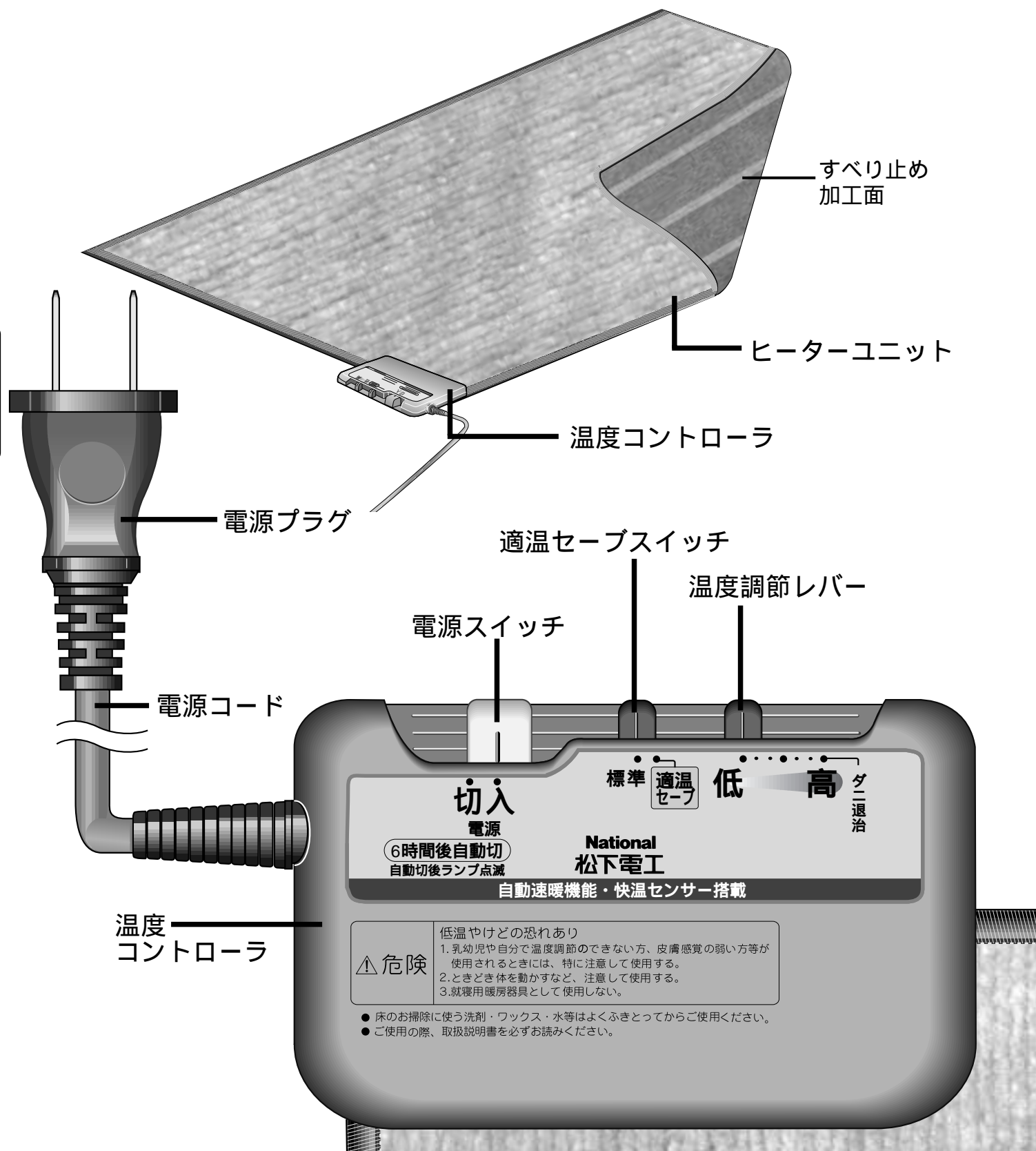
切入
電源
6時間後自動切
自動切後ランプ点滅

標準 適温セーブ 低 高 ダニ退治

National
松下電工

自動速暖機能・快温センサー搭載

⚠危険 低温やけどの恐れあり
1.乳幼児や自分で温度調節のできない方、皮膚感覚の弱い方等が使用されるときには、特に注意して使用する。
2.ときどき体を動かすなど、注意して使用する。
3.就寝用暖房器具として使用しない。

● 床のお掃除に使う洗剤・ワックス・水等はよくふきとってからご使用ください。
● ご使用の際、取扱説明書を必ずお読みください。

●「ゆかピタ」とは……ヒーターユニットの裏面に、木床やたたみの上でヒーターユニットがすべりにくくなる加工をしています。

●「キトサン」とは……カニやエビの甲羅から抽出される天然成分。抗菌防臭効果が認められ、医療面から食品まで幅広く活用されています。

◆ ご使用前に……

■梱包箱は捨てずにシーズンオフの収納に使います。

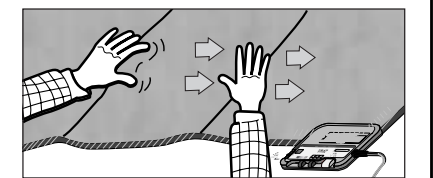
■ホットカーペを敷くときは……

●ヒーターユニットは、乾燥している床に敷いてご使用ください。

(床材がクッションフロアの場合や床面をワックスがけ・ふき掃除をした時は、ヒーターユニット裏面と床材がくっつくことがありますので床面を乾いた布でふきとり、お使いください。)

●ヒーターユニットは、壁や物にあてずに敷いてください。

(壁や物に当てて、ヒーターユニットが変形した状態でご使用すると、ヒーターユニットが傷む原因になります。)

●ヒーターユニットは平らな床に広げて折りジワをよくのばしてください。

※シワが残っている状態でご使用になると、ヒーターユニットが傷む原因になります。

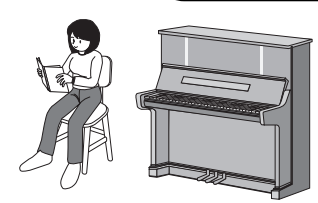
●ジュータンの上でご使用になるとヒーターユニットがずれてシワになり、傷む原因になるのでご注意下さい。

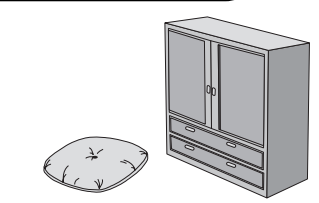
■ヒーターユニットについて

●使い始めた時に多少布地の臭気がしますが、数日ご使用いただくと臭気がなくなります

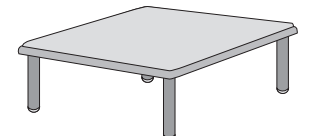
●使い始めた時に多少あそび毛が出ることがありますが、掃除機をかけるとまもなく出なくなります。

■ホットカーペの上にのせては……

いけないもの

イス・ピアノ等

重さでヒーターが破損する原因となります。

座布団・タンス等底面の広いもの

断熱し、ホットカーペの温度が上がりにくくなります。

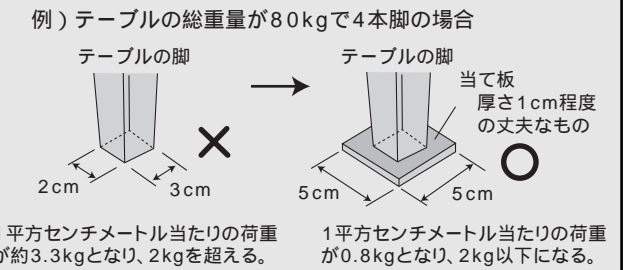
よいもの

座卓・コタツ等

●重くて脚の先端の細いテーブルなどでは、ヒーターユニットを破損する恐れがありますので、1平方センチメートル当たりの荷重を2kg以下になるように脚部に当て板をしてご使用ください。

※当て板が5cm角であれば4本脚のテーブルでは、総重量200kgまでたえられます。

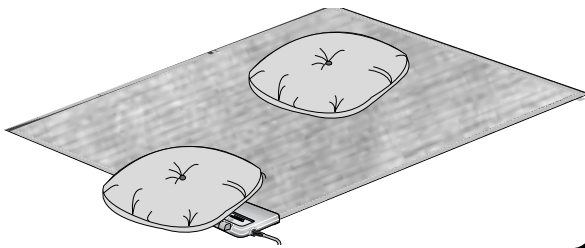
例）テーブルの総重量が80kgで4本脚の場合

1平方センチメートル当たりの荷重が約3.3kgとなり、2kgを超える。

1平方センチメートル当たりの荷重が0.8kgとなり、2kg以下になる。

◆ ホットカーペの特性・取り扱い上の注意

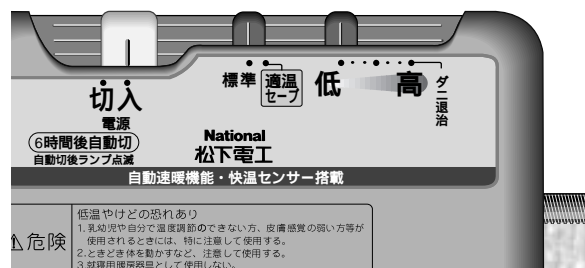
■ホットカーペは以下のような条件でご使用の場合、ぬるく感じる事があります。

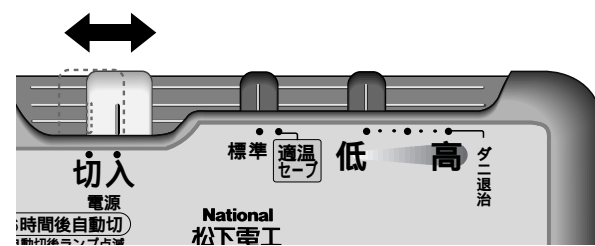
●ホットカーペやコントローラ部の上に座布団などを置くと温度が上がりにくくなります。

座布団を置いてある場所の温度が他の場所より上がるため､コントローラ内の保護機能が働いてホットカーペ表面全体の温度を抑えるためです。

●ホットカーペの周辺部は中央部より温度が低くなります。

構造上、周辺部にはヒーターが配置されていないためです。

●適温セーブモードで使用したときは通常使用よりも温度が低くなります。

適温セーブモードがエアコン、ファンヒーターなどの他の暖房器具とホットカーペを併用した場合、室温が高くなるとホットカーペの表面温度を自動的に下げるためです。

●ホットカーペは電源スイッチを入れてから約6時間で自動的にスイッチが切れるように設定されています。
(スイッチが切れると電源スイッチが点滅します)

電源スイッチを一度「切」に戻してから再度「入」にすれば、元通り通電します。

●エアコン、ファンヒーターなどの他の暖房器具の温風が直接ホットカーペに当たる場合、ホットカーペの温度が上がりにくくなります。

他の暖房器具の温風がホットカーペに当たる場所の温度を他の場所より上げるため、本体の保護機能が働いてホットカーペ表面温度を自動的に下げるためです。

●部屋が木床と畳では温度の上がり方がちがいます。

一般に、畳のほうが温度の上がる速度が速くなります。

■取り扱い上の注意

●新しい畳の上でホットカーペをご使用になると、ホットカーペの下の畳が変色することがあります。

●熱に弱い木質床の上で長時間使用すると、床にひびが入ったり変形・変色することがあります。

●熱に弱いクッションフロアやジュータンの上で長時間使用すると、ジュータンやクッションフロアが傷んだり変色することがあります。

●湿気を多く含む木質床（コンクリートの上に直貼りした木質床）等の上でホットカーペをご使用になるとホットカーペの下の木質床が変色することがあります。

上記の様な床でご使用の場合は、ときどきホットカーペをめくって床をチェックしてください。

※熱による床の傷みを緩和することができて、すべり止めの効果もあるフローリング用ゆかピタマットをおすすめします。
品番　DR074（1畳用）

●コンクリート床等の熱が下に逃げやすい床では、ぬるく感じます。

⚠注意

延長コードをご使用の場合はカーペットの最大消費電力以上の容量を持つ延長コード（テーブルタップ）をご使用ください。

容量に余裕がないと、発熱・発火のおそれがあります。

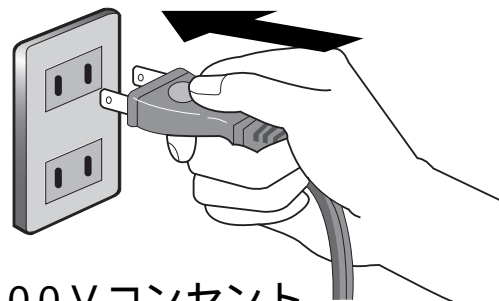
◆ コントローラの操作のしかたと機能

■暖房を入れるには……

1 電源プラグをしっかりと差し込む

AC100Vコンセント

⚠注意

必ず守る

奥まで確実に差し込んでください。
ゆるんでいると加熱・発火のおそれがあります。

2 電源「入」

電源スイッチが点灯します。

3 好みの温度に合わせる

4 標準に合わせる

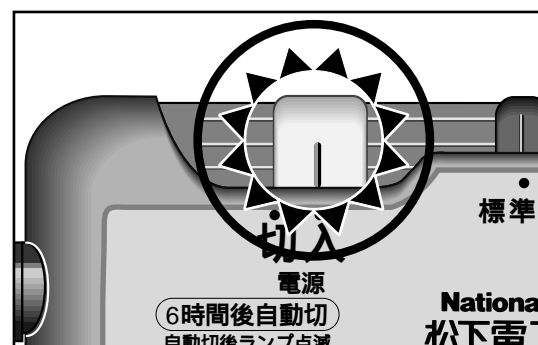
切 入
電源
6時間後自動切
自動切後ランプ点滅
標準 適温セーブ 低 高 ダニ退治
National
松下電工
自動速暖機能 快温センサー搭載

⚠危険 低温やけどの恐れあり
1.乳幼児や自分で温度調節のできない方、皮膚感覚の弱い方等が使用されるときには、特に注意して使用する。
2.ときどき体を動かすなど、注意して使用する。
3.就寝用暖房器具として使用しない。

● 床のお掃除に使う洗剤・ワックス・水等はよくふきとってからご使用ください。
● ご使用の際、取扱説明書を必ずお読みください。

■自動切タイマー

電源スイッチを入れると、自動的に「切タイマー機能」がはたらき、約6時間後に電源が切れます。
（電源スイッチが点滅に変わります）

電源スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にすれば、もとどおり通電します。

●自動速暖

電源スイッチを入れると自動的にフルパワーで暖めます。

●快温センサー

暖かさを保ちながら、室温の上昇にあわせ、消費電力を上手に抑えます。

■適温セーブモード

室温がポカポカと暖かい時、快温センサーがはたらき（部屋の温度をキャッチして）、無駄な暖めすぎを防止し最適な温度に調整します。

●こんな場合におすすめ

- 他の暖房器と併用時。（エアコン、ファンヒーター等）
- 部屋に日が差して暖かい時。

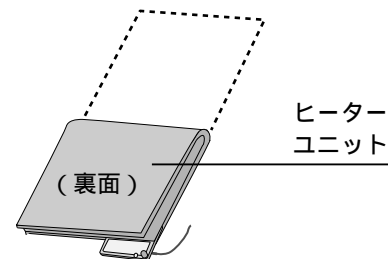
■適温セーブモードは…

- ●標準モードよりも、温度が低くなります。
- ●低いと感じられる時は、標準モードに切り替えてご使用ください。

●ホットカーペが暖かく感じないときは（P5、6参照）、温度調節レバーを高めに合わせてください。

◆ ダニ退治のしかた 目安：シーズン始めと終り

木質床では充分に昇温せず、ダニが死なないことがありますので、ダニ退治は畳床またはカーペット床で退治してください。

1 裏面を外にして2つ折る。
（表面を充分に昇温させ、ダニ退治をおこなうため）

ヒーターユニット
（裏面）

2 電源「入」

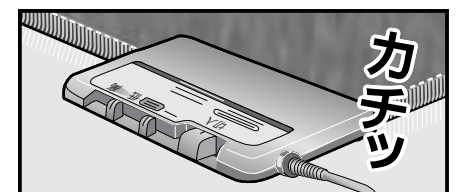
3 温度調節レバーをダニ退治（「高」）の位置にセット

4 約2時間後に電源を「切」に

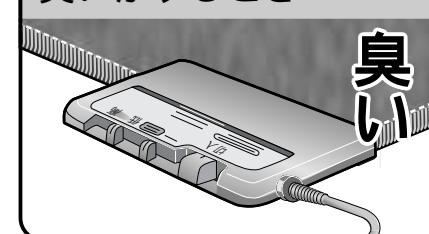
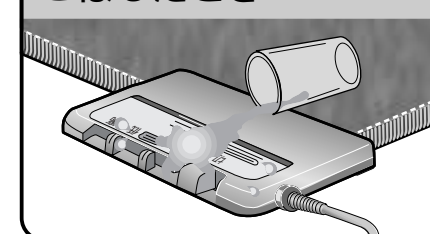
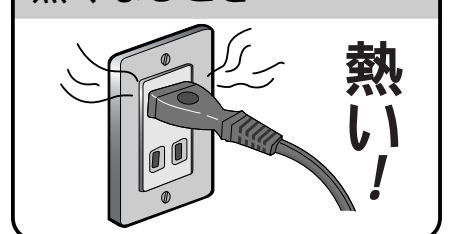
ヒーターユニットを広げて紙パックフィルター式の電気掃除機でダニの死がいを吸いとります。

◆ 故障かなと思ったときに

このようなとき	チェックしてください	直しかた
暖かくならない／ときどき暖かくならない	電源スイッチが点滅していませんか。	自動切タイマーが動作しています。電源スイッチを一度「切」にし再度「入」にしてください。P9参照
	電気こたつの温度調節を「強」にして併用していませんか。	電気こたつの温度調節を「中」〜「弱」にしてください。
	温度コントローラ部をカバーでおおいすぎていませんか。また、座布団等がのっていませんか。	温度コントローラの快温センサー部はカバー等でおおわないでください。P5参照
	温度コントローラ部にファンヒーターの温風が当たっていませんか。	ファンヒーターの風が温度コントローラに当たらないようにファンヒーターを移動してください。P5参照
	座布団や掛け毛布・ぶ厚いカバーなど、保温性のよいものをカーペットの上にのせていませんか。	座布団など保温性のよいものは、電気カーペットの上にはのせないでください。P5参照
	適温セーブスイッチが「適温セーブ」にセットされていませんか。	適温セーブスイッチを「標準」の位置にセットしてください。P5参照
温度が高い	温度調節レバーが「高」またはダニ退治の目盛りになっていませんか。	温度調節レバーを「低」のほうに合わす。

ご注意
- ご使用中に、温度コントローラ部から「カチッ」という音がしますが、これは温度調節機構の音で故障ではありません。
- 温度コントローラ部が少し熱くなりますが、異常ではありません。

■お買い上げの販売店にご相談を

通電中に異常な音や臭いがするとき

臭い

操作部に水などをこぼしたとき

電源プラグが異常に熱くなるとき

◆ お手入れのしかた

■日常のお手入れ

⚠ 警告

お手入れの前には必ず電源プラグを抜いてください。
抜かないと感電の原因になります。

ヒーターユニット

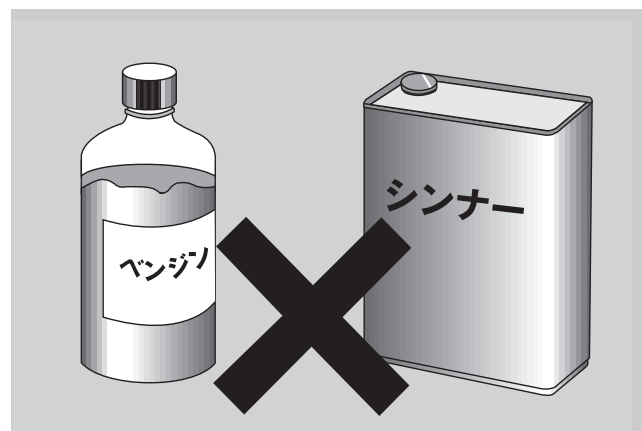
●ヒーターユニットはクリーニングや水洗いできません。

●部分的な汚れは、うすめた中性洗剤に浸した布を固く絞って、根気よくふきとってください。

●裏面の汚れは乾いた布でふきとってください。ゆかピタ加工をしてあるので強くこすらないでください。

コントローラと電源コード

●台所用中性洗剤をぬるま湯に溶かしてタオル等を浸して絞り、汚れをふきとってください。

※シンナー、スプレー、ベンジン、石油などの有機溶剤は使わないでください。

◆ 収納のしかた

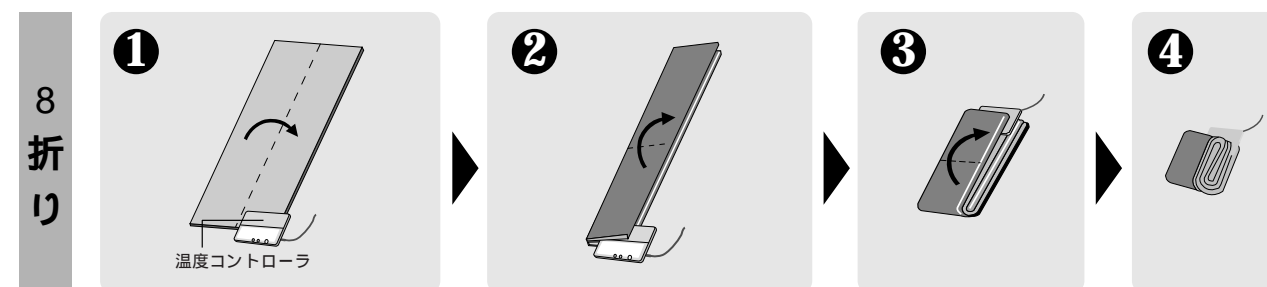
1 ヒーターユニットに付着したゴミや食べ物カス等を掃除機でていねいに取り除く。
（ダニ退治を行ったあとに掃除機をかけてください。）

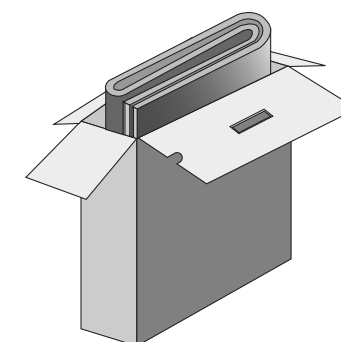
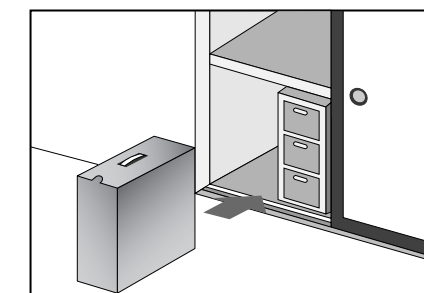
2 折りたたんで箱に入れる。
（ヒーターユニットはよく乾かしてください。ヒーターユニットにシワができないようにご注意ください。）

■折りたたみ方法

ご注意 ●下図の順序で折りたたみ、ポリ袋に入れた後、梱包箱に入れてください。
●ナフタリン、樟脳などは使用しない。（温度コントローラの電子部品をいためる原因となります）

折りたたみ順序 ※表と裏のどちらの方向にも折りたためます。

●ヒーターユニット

■梱包箱への収納

電源プラグは、裏面のゆかピタ加工面に触れないよう、注意して収納。
（裏面を傷つけるおそれあり。）

3 湿気の少ない場所に保管。

◆ 保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書について

この商品には保証書を別途添付しております。
保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より１年間です。

補修用性能部品の保有期間

当社はこのホットカーペの補修用性能部品を製造打切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書のＰ１０に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し
必ず電源プラグをぬいてからお買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間中は

〈持込修理対象品の場合〉
お買い上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。
〈出張修理対象品の場合〉
お買上げ販売店まで品名、品番、お買上げ日、故障の状況（出来るだけ具体的に）ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●アフターサービスについてご不明な点は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工お客様ご相談窓口（取扱説明書裏面参照）にお問い合わせください。

愛情点検

長年ご愛用の電気暖房器の点検を！ ── 半年に１度は次の点を点検してください。──

ご使用の際このような症状はありませんか

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音がする。
- プラグ、コード、本体、コントローラなどが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- 温度調節レバーを「低」にしても異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

▶ このような症状のときは、故障・事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。
（ご自分では絶対に分解しないでください。）

◆ 仕　様

ヒーターユニット温度コントローラ	
	1畳用
種　　類	一体型
定 格 電 圧	ＡＣ100Ｖ（50-60HZ）
定格消費電力	270W
外 形 寸 法	176cm×88cm
表面材の材質	ポリエステル95% レーヨン　　5%
電源コード	1.55m
製品質量（重量）	2.5kg

温度調節目盛	表　面　温　度	標準消費電力量（1時間あたり）
中	約43℃	約170Wh
高	約47℃	約210Wh

表面温度および標準消費電力量は日本電機工業会の測定方法に基づいて測定した値です。
実際に使用されるときは、室温・床など部屋の構造や使用状態により多少異なります。
●表　面　温　度……室温２０℃で畳の上に広げた状態で測定。
●標準消費電力量……室温１５℃の畳の上に広げた状態で５時間通電したときの平均値。